

◇今日の雑感◇

●緑の広場を一人で掃いていると、2年生が5人ほど、“ありがとうございます”と言って駆けて行った。最近の2年生はこの“ありがとうございます”が多くなった。(^_^)
まだまだちっちゃな2年生だけど、心はしっかり成長しているんだね。これも6年生が先頭になってあいさつをしている成果だし、毎日のようにお礼を言ってくれる5年生が引き継ぎ、そして全校に広まっているんだよね。

●インフルエンザから復活した6年生の姿を見つけて、駆け寄ってくる1年生。欠席した仲間が登校すると笑顔で手を振り話しかける同級生。こんな光景が、1年中、どこでも見ることが出来る。あー、いいもんだ。

●朝8時10分に昇降口の扉が開錠される。それまでに早く来た子どもたちは、追いかけてっこをしたり、一輪車乗ったり、ジャングルジムや滑り台で遊んだり、それぞれに楽しい時間を過ごしている。その笑顔を見ていると、子どもにとって学校が楽しい場所なんだと感じられて、とってもとって嬉しい気持ちになる。扉が開くと中には先生方が待っていて、全員に声をかけている。毎日毎日繰り返されるほのぼのとした景色。

◇どうでもいいこと (書くネタに困っているわけではありません) ◇

まじめな顔をして考え事をしているように見えて、実は“なにを考えているんだ?”という時がある。いや結構ある。今回は、どうにも捨てられないものシリーズ(^_^)

・空になったインスタントコーヒーのビン ・ちょうどいい感じの段ボール箱 ・古くなったバスタオル ・クッキーなどの空き缶 ・読み終えた本 ・発砲スチロール ・梱包用プチプチ ・期限の切れた薬 ・短くなった鉛筆 などなど。いつか使うだろうってものは、まずずっと使わない。片づけ上手は捨て上手というけど、でも捨てられないんだよね(^_^)。根っからの貧乏性ってことですかね。

そのくせに、いろんなものに興味が湧き、いろいろ調べて、そして集めちゃったりもするから始末に悪い。一つ手に入れると二つ目が欲しくなり、二つあると三つ目に目移りする。こうやっていろんなものが増えていく。

LEDの懐中電灯。もっと明るいものを、もっと遠くまで照らすものを・・・と気がつくとも10本以上ある。でも数年使っていないものもある。

もっと多いものが道具(工具)類。買って置いて、その存在を忘れ、また同じタイプのもを買ったりする。「これがあると絶対便利だ!!」と思って買うと、すでに家にある。「これは使える!!」と思って買って見たら一度も使わない。道具が壊れた時の予備にと思って買うと、すでに予備の予備だった。ガビガビに固くなった瞬間接着剤、一度使っただけでフタが固まったままの接着剤、大小様々なネジやビスやクギや金具、それらが一杯入っている整理したほうがいいが見て見ぬふりの道具箱。などなど・・・

でもホームセンターとか行くと、また新しいものに興味が湧く。こうして歴史は繰り返される。あーあorz・・・(一一)